

平成 16 年度第 2 回 豊田市 PCB 処理安全監視委員会 議事要旨

日時：平成 17 年 2 月 15 日（火）午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分

場所：豊田産業文化センター 多目的ホール

議事要旨

1 視察報告

平成 16 年度第 1 回安全監視委員会の北九州 PCB 廃棄物処理施設の視察報告が事務局からありました。

2 豊田 PCB 廃棄物処理事業の進捗状況等

施設の建設工事の状況の報告、施設の安全設計の説明などが日本環境安全事業株式会社からありました。

(1) 豊田 PCB 廃棄物処理施設建設工事の進捗状況

- ・本体の建屋はほぼ完成に近づいている。
- ・特高変電所の基礎工事を行っている。

(2) 豊田 PCB 廃棄物処理施設に係る受入基準及び収集運搬事業者の認定等について

- ・受入基準：自社運搬は認めない、ステンレス製の密閉容器、GPS を装備。
- ・PCB 廃棄物の搬入：9 時から 18 時を基本とする、1 日にトラック 10 台程度。
- ・収集運搬事業者の認定：PCB 漏洩時の補償のための保険に加入。

(3) 豊田 PCB 廃棄物処理施設の安全設計について

- ・プロセス安全設計、操業監視システム、フェイルセーフ、セーフティネットという多重防護構造を構築する。
- ・What - if 法、HAZOP 法を用いた安全解析を行った結果発見された安全率の低い項目について、安全率を高めるように改善して詳細設計に反映させた。
- ・施設外に PCB が漏洩する確率、施設内で火災が起こる確率を計算した結果、ほとんど起こり得ないことが確認できた。

3 豊田 PCB 廃棄物処理事業に係る収集運搬について

PCB 廃棄物の収集運搬の体制、収集運搬事業者との協定の説明が事務局からありました。

(1) 東海 4 県内での共通の基準

- ・連絡設備として GPS による車両運行管理設備や緊急連絡先の書類を完備すること。
- ・作業従事者は（財）日本産業廃棄物処理振興センターが実施する「PCB 廃棄物の収集運搬作業従事者講習会」を終了したものであること。
- ・ステンレススチール製の収集運搬容器を用いること。

(2) 収集運搬に係る協定の特徴

- ・収集運搬手順書、維持管理手順書、緊急事態マニュアルの策定
- ・収集運搬ルートの設定
- ・処理施設周辺の路上での待機禁止
- ・事業所への立入り、収集運搬作業への立会い
- ・安全監視委員会へ出席、状況の説明